

社協ごしよがわら

※社協は社会福祉協議会の略称です。

増える認知症・高齢者の支え方学ば

町内の見守り訪問の成果発表



「笑顔が交わすことがお互いの活力になっている」と三ツ谷氏◎
「ひとり暮らしの不安や寂しさに寄り添った対応を心掛けている」と虎谷氏◎



実践効果にうなずき、「お互いに顔を合わせた挨拶や声掛けを、町内に広げていきたい」と参加者たち

「誰もが安心して暮らせるまちづくりにを進めるため、本会が委嘱しているほのぼの協力員、民生委員児童委員など約80名がヒントを学ぶため、見守り活動の実施方法や現状について研修しました。

認知症の方を地域で見守り支えるサポーターの養成活動を展開している「キャラバンメイト五所川原」の皆さんが、寸劇を交えて、その対応方法をわかりやすく説明、認知症の正しい知識と理解を深めました。代表の阿部寿美子氏は、「認知症の人、周りの人の理解や支えがあれば自分らしく生活することができると、周囲で支える大切さを呼びかけました。

活動報告では、町内の仲間で見守り訪問を行う、鯉ヶ沢町社会福祉協議会鯉ヶ沢支部の三ツ谷栄子氏が、「配食弁当を通じて、毎月3回訪問。高齢者の状態確認や異変の早期発見に取り組んでいる。」と発表。

また、栄地区社会福祉協議会の虎谷弘三副会長は、「消費者被害防止チラシ等を持参した訪問を実施。普段から見守りが必要な方の名簿を整備し、訪問後には状態変化を記録している。そして、見守る側で秘密を守り情報交換・共有する場が大切である。」と話しました。

家族や近隣との交流が少なく孤立する高齢者が増えている昨今、住民同士がつながりを深め、地域で見守っていくことの大切さを再認識していました。



“相手に視線を合わせ、余裕をもった良い対応”を寸劇で紹介。その演技力で理解深まる。

見守りガイドブック

五所川原市民のための
見守りガイドブック
～暮らしを助け合うために～

異変のシグナルや訪問のヒントなどお役立ち情報

本所・支所で配布しています!!

第5回 FCフューチャーズ



FCフューチャーズは、サッカーのクラブチームとして、五所川原市内の小学生を中心に活動しています。現在は、約20名の子どもたちが所属しています。個人のサッカーの技術の向上はもちろんのこと、全員のチームワークを大切にしています。上級生は下級生の面倒を見ながら、みんな仲良く活動できるように心がけています。また、低学年でも全員に試合出場の機会があります。

日頃の練習の成果が実り、昨年の12月にむつ市で開催された青森県新人サッカー大会では、準優勝という快挙を成し遂げ、3月に福島県、宮城県で開催される東北大会へ出場することもできました。

現在は、3年生以上のメンバーがほとんどですが、1・2年生、幼児でもサッカーをやりたい子を募集しています。女子も大歓迎です！
練習日程・練習場所など、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております!!

連絡先：090-7938-5162 (監督:毛内健二)
e-mail: fc futures2014@yahoo.co.jp



若さ、人数でみるみる作業がすすむ



年間を通じて各種奉仕活動を展開



職場のマラソン部・チームワークが良く、片付けがはかどる

来年の冬に続けこの力!
除雪に困っていた今年、作業への協力を申し出てくださった「五所川原農林高等学校野球部」◎、「朝日商事株式会社」◎、「Freshちゅむねね(布施病院マラソン部)」◎の皆様方が、高齢者宅や地域福祉センターで除雪活動に取り組み、多数の方に喜ばれました。

ありがとう

(1月5日～2月28日受付分) <敬称略>

■寄附金
●イトーヨーカドー労働組合 五所川原支部 (8,832円)

■物品
★お菓子=朝日商事(株)
★手作り帽子=秋元信子
★手作りゴミ箱等=白川アイ子
★真カレイ=柴谷焼魚店

■アルミ缶・プルタブ等
●五所川原=増田武文、小笠原竹廣、古坂恵美子、堀内結人、クリーニングサンみわ、津軽考古学会、五所川原ローターアクトクラブ、川浪商店、マルハン五所川原店、東峰小学校、又上佐々木呉服店、ラ・プリマベラ、第一さ

つき保育園、(株)毛内酒店、かまや保育園
●金 木=秋元ミツエ、石戸谷ヒロ子、小山内武夫、角田ツヤ、今美子、今フミエ、角田正義、工藤初美、加藤馨、今キ子、小寺きな、白川文雄、桜庭昭三、高松芳勝、外崎トメ、田中豊忠、徳田久美、徳田真佐子、田中よね、成田京子、奈良せつ、福士次雄、福士リサ、三上光子、安田清光、山中ハチヨ、山口真澄、山形俊彦、嘉瀬小学校、オダギリ靴店、前田自動車商会、喜良市小学校保健環境委員会、金木婦人会、徳田農園、蒔田33俵友志会、金木総合支所、かなぎ病院清掃係、金木津島ふとん店、友和クラブ
●市 浦=小野由紀子、秋田鶴子、山田海璃、山田海凧、市浦総合支所



▲「皆でたくさん集めました!」と笑顔で話す第一さつき保育園の園児たち



▲喜良市小学校保健環境委員会の児童たち

あなたも社協賛助会員になりましょう!

事業の推進・充実のため
ご加入をお願いします。

年会費 1口
5,000円

お問い合わせ/34-3494 五所川原市社協

Blend is Beautiful.

株式会社 奥田

本社 千歳7-0613 青森県五所川原市津井字種取90
(TEL)0173-33-3233 (FAX)0173-33-4234 (E-Mail)hokuriku@okuda.co.jp
北海道支店 千歳4-0624 北海道千歳市南橋本1509番316
(TEL)0138-49-8111 (FAX)0138-49-4955 (E-Mail)hokkaido@okuda.co.jp

社協ごしよがわら 4月号 編集・発行/社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 〒037-0033 五所川原市宇津谷町502-5 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855
URL http://gccsw.net/ E-mail info@gccsw.net 金木支所 電話 0173-53-2241 市浦支所 電話 0173-62-3285 本誌は、赤い羽根共同募金助成金の一部を充てています。

地域見守り支え合い事業助成金のご案内 町内会を応援します!

本会では、皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金を活用し、27年度は町内会の新たな活動資金として、住民主体による見守りや支え合い活動を強化する5つの助成金をご用意しました。

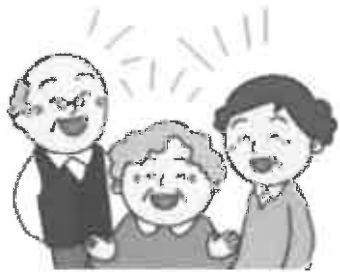
必須事業 見守りネットワーク活動促進事業 最大40,000円

- 町内みんなの協力で、見守りが必要な方の異変を早期発見できる活動に!
- 町内会の世帯数に応じ、10,000~40,000円を助成!
(例えば、訪問活動、緊急時の連絡網づくり、安心カードの配布など...)



下記の選択事業①~④で、さらに充実!!

- ①ふれあいほっとサロン事業 最大30,000円
集会所などを活用して、高齢者等が交流できる居場所づくりに!
- ②除排雪たすけあい事業 10,000円
玄関前の除排雪に困っている方のお手伝いに!
- ③世代間交流事業 最大80,000円
子どもからお年寄りまで誰もが参加交流できるイベントの開催に!
- ④その他の福祉活動事業 最大50,000円
町内の課題解決のために取り組みたい活動に!(ゴミ出しや買い物代行等)



助成までの流れ

- 所定の「助成金申請書」等を5月29日(金)までに本会へご提出下さい。
- 6月中に、審査・決定後、指定の口座へお振込みいたします。
- 助成事業は、平成28年3月末までに完了して下さい。
- 町内会長、民生委員、地区社協会長の協議・合意により、住民の協力・参加を得て取り組みを進めてください。
- 本助成事業の総額には限りがあり、応募多数の場合、ご希望に添えないことがありますのでご了承下さい。

まずはみんなで、相談から始めましょう!



社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 / ☎ 34-3494

おともだち



「笑顔でつながり支える幸せのまち」をめざして! ささえあいプラン

五所川原市地域福祉活動計画より

本会が地域福祉活動をどのように展開していくかを全5回にわたり紹介しています。今回は最終回です。

基本目標 ⑤ 地域福祉を支える強い基盤をつくろう

~住民全体で地域福祉活動を推進できる仕組みの構築~

組織体制の強化

- 地区社協や各種団体・関係機関との連携、協働 ● 職員の資質向上 ● 管理職会議等の開催 ● 各部署定例会議の開催
- さまざまな団体や関係機関との連携はもちろん、地域の特性に応じた適切なサービスの提供と、それに対する職員の資質向上への取り組み、また、管理職、各部署での定期的な会議の開催で、組織全体での事業課題を検討し、職員間の連携強化を図ります。

◀活動計画▶ 各種団体関係機関と連携協働し、地域の福祉課題解決に向けた取り組みを効果的に図ります▶

財政基盤の確保・強化

- 会員会費制度の周知と拡大 ● 赤い羽根共同募金の促進 ● 有料広告の利用促進 ● 公費助成の確保
- 会費や寄付金等の使途を明確にし、社協活動や会員、会費制度等への理解・協力を積極的に働きかけ、社協独自の事業展開のために、安定した自主財源を確保するための財政基盤の強化を目指します。

◀活動計画▶ 住民が社協会員として積極的に地域福祉に参加していただくよう周知と会員拡大を図ります▶

指定管理者制度等への取り組み

- 養護老人ホームくるみ園の管理運営 ● 地域福祉センターの管理運営
- 金木中央老人福祉センターの管理運営 ● 生活支援ハウスの管理運営
- ふれあいハウスの管理運営

◀活動計画▶ 地域交流の拠点としての機能を活かし、適正な管理運営と、施設維持や経営状況等の課題を検討▶

五所川原市地域福祉活動計画(ささえあいプラン)は、ホームページでご覧になれます。【ホームページ】 <http://gccsw.net/>

平成27年度 ボランティア活動保険加入の受付中

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。



活動中に誤って物品を壊してしまった



活動中に転んでケガをして通院した



活動中、食べた弁当で食中毒になり入院した



活動に向かう途中他人にケガをさせてしまった

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

※プランにより補償額が異なります。

- ご加入は、お1人につきいずれか1口となります。
- 補償期間：平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。
- 天災タイプは、基本タイプ補償に加え、地震・津波・噴火によるケガも補償します。

平成26年度 ボランティア活動保険に加入されている方の補償は3月31日で終了します。引き続き、平成27年度分の加入をおすすめします。

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本

地域文化と価値創造の接点。

(有)アート印刷

【本社】五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487・FAX 0173(34)4459
URL <http://www.artprint.co.jp> E-mail net@artprint.co.jp
【つがる支店】つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245・FAX 0173(42)8085

We love car life!

あなたのお車をサポートします。

新車・車検・飯金他
ご相談ください。

株式会社 五所川原日産自動車商会

〒037-0015 五所川原市大字姥苅字船橋240-4
TEL (0173) 35-1305